

TaqMan Probe を用いたリアルタイム PCR

- 5'末端を蛍光物質、3'末端をクエンチャー(光を吸収)物質で修飾した人工合成 DNA であるプローブを使用します。TaqMan プローブは種特異的なプライマーが鋳型の DNA に結合し、伸長する際にプローブを分解、蛍光物質がクエンチャーから遊離することで傾向が発せられます。蛍光の強度が閾値を超えた場合、対象種の DNA がサンプル内に存在したと判断します。

